

2024年トゥールーズにおいて、
キリストン版『日葡辞書』
の原稿が確認されました。
さらに2025年には北京にて、
別系統とみられる原稿の存在が判明しました。
本ワークショップでは、
これら新出原稿の内容を報告します。

報告者

岸本恵実 (大阪大学)
中野 遙 (上智大学)

大阪大学グローバル日本学教育研究拠点 拠点形成プロジェクト ワークショップ

キリストン版『日葡辞書』 原稿発見 北京とトゥールーズ

Beijing and Toulouse:
New Manuscript Discoveries of
the *Vocabulario da Lingoa de Iapam*

2026年

2月3日[火]
17:30-19:00 (JST)

大阪大学豊中キャンパス
文法経本館2階 大会議室
<https://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/access>

ハイブリッド開催(対面・ZOOM)

言語: 日本語

ウェビナー参加登録

下記リンクまたはQRコードより、
2026年2月1日[日]17:00 (JST)までに
ご登録ください。
<https://forms.office.com/r/7qVi2uHjVB>



お問い合わせ

toulousefragments0203@gmail.com

大阪大学グローバル日本学教育研究拠点・拠点形成プロジェクト
「キリストン新出資料の多角的分析: トゥールーズ断簡を中心に」